

12月16日(日)	
[第1日]	
受付は 11時30分から	
12:30~	開講心得(礼法作法の実習) 開講式・童心行(みんなでふれ合う)
14:50~	講演(神谷宗幣講師)
16:00~	講演(小名木善行講師)
17:15~	水行方法についての説明
18:00~	夕食
19:15~	神宮月次祭について(祭儀の説明) 水行(五十鈴川にて禊ぎ)
20:45~	内宮月次祭奉観(神宮夜間参拝) 入浴・懇親会・消灯
※ 水行は必修ではありません。ご体調に合わせて “水行なし”でのご参加・申し込みも可能です。	
12月17日(月)	
[第2日]	
5:30	起床・洗面・寝具の整理
6:00~	朝の行事(静座行から1日を始める) 神宮(内宮)特別参拝
8:00~	朝食
9:20~	講演(長谷川章子講師)
10:30~	講演(寺岡賢講師) 閉講式・解散(12時30分頃)

[主催] 神話を体感する会(代表 神谷宗幣/インキカイカク株)

[共催・会場]

公益財団法人修養団 伊勢青少年研修センター

〒516-0024 三重県伊勢市宇治今在家町 153 番地

TEL 0596-25-0265 FAX 0596-25-0309

E-Mail ise@syd.or.jp URL http://www.syd.or.jp/ise/

[日時]

平成 30 年 12 月 16 日(日)~17 日(月)

一泊二日間

[集合] 12時30分までにお越しください

[会費] 25,000 円(税込)

※会費には、受講料、宿泊・食事代など含まれます。

[定員] 180 名

[服装]

神宮特別参拝の際、男性はスーツ

ネクタイ・革靴、女性はスーツ・礼装または

准じた服装となります(ジャケット着用・ブーツ不可)

※ 12月の夜間参拝は非常に冷え込みます。コートなどの防寒着・マフラー・手袋、また暖かい下着など、防寒対策は各自で充分にご準備ください。カイロなども準備されると便利です。



[持ち物] 筆記用具、洗面用具、タオル、着替え、トレーニングウェア等の運動に適した服装、健康保険証など

※ 宜しければ、故郷の一品(お酒・珍味・果物など)をみなさんで持ち寄って、ともに味わってみませんか!

[申し込み] 下記に必要事項をご記入の上、郵送又はFAX・メールにて伊勢の修養団宛てにお申し込みください。

※ 受付後、参加要項などの発送はとくに行っていないので、上記を参考にして当日ご来場ください。

[申込締切] 平成 30 年 12 月 12 日(水)

神話を体感する会 申し込み書(様式)		
ふりがな	年齢 ()歳	性別 (男・女)
氏名		
住所 [〒 -]	電話番号 []	
通信欄 (宜しければ、これまでの本団参加事業名やご紹介者などをご記入ください)		

※個人情報、この事業に関する連絡にのみ使用いたします。

公益財団法人修養団(SYD)は・・・

明治 39 年(1906)東京府師範学校(現在の東京学芸大学)に学ぶ蓮沼門三を中心とする青年たちの手によって創立され、平成 28 年(2016) 2 月 11 日をもって 110 周年を迎えた社会教育団体です。平成 23 年 3 月 22 日には内閣総理大臣より「公益財団法人 修養団」として認定を受けました。

日本における社会教育団体の源流ともいわれる修養団(SYD)は、明治、大正、昭和、平成の四代にわたり社会教育一筋の道を歩み、激動の時代も常に「愛と汗」の精神の実行実働による“明るい社会建設”を目指し、様々な困難を乗り越えてきました。今日、修養団では基本理念である「愛と汗」を信条とした「幸せの種まき運動」を全国的に展開し、生涯学習社会のパイオニアとして青少年教育や社会教育の分野で様々な活動を行っております。